

## 臨床研究「肺癌組織を用いた、ゲノム・エピゲノム解析」について

筑波大学附属病院病理診断科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

肺癌患者の治療薬の選択に際して、特有の体細胞遺伝子変異の検出が行われているが、エピゲノム変異に関する治験はまだ少ない。この研究では、次世代シーケンサーを用いて、エピゲノム変異に対する網羅的な解析を行い、肺癌患者に対する新たな治療、新たな診断へつなげる。

### ② 研究対象者

2009年5月～2017年5月までに肺癌に対する手術治療を受け、「診療で採取した組織、血液をつくばヒト組織バイオバンクセンターで保管することについてのお願い」（2016年9月以降）、及び「筑波大学附属病院で診療を受けられる患者さんへ」（2016年9月以前）により同意の得られた患者様

### ③ 研究期間：倫理委員会承認後～ 2020年 3月

### ④ 研究の方法

筑波大学付属病院つくばヒト組織バイオバンクセンターから分譲された肺癌患者由来検体からゲノムDNA、RNAを抽出し、エピゲノムの変異を、次世代シーケンサーを用いて解析する。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

疾患名、年齢、性別、病期、病理診断、病理標本画像またはスライド

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系診断病理 研究責任者 教授 野口雅之

### ⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：病理診断科 坂下信悟、野口雅之

電話：029-853-3150（月・水・木 9:00～15:00）